

モリメイト通信

本気で遊ぼう！モリメイト

6月1日(木曜日)モリメイトフィールド周辺の草刈り

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、吉田、鈴木明

計9名】



ササユリの蕾がほんのりピンク色を帯び、もうすぐ咲きそうである。ビクターコテージ前のヤマボウシも白い花をたくさんつけ、風に揺れるさまは清涼感を与えてくれる。



今までずっと枯れマツや枯れコナラの除伐であったが、草が容赦なく伸び始め、今日からはしばらく草刈りになりそうである。

モリメイトフィールド周辺にそれぞれが分かれ、12時まで黙々とただただ草を刈る作業である。単純でつまらなそうに見えるが、他のことは一切考えず、刈払機の音を聞きながら草を刈ることだけに集中する心地良い時間なのである。



6月8日(木曜日) 花ショウブ咲きそろそろ

【参加者：梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、鈴木明

計7名】

花の咲く花菖蒲畑を想像しながら作業してきたのであるが、やっと畑一面に花菖蒲が開花してくれた。地面からすーっと花茎を伸ばし、その先にふんわりとした優しい花をつけている。実にスマートで愛らしい！！手塩にかけて育てた親ばかの心境である。



6月15日（木曜日）

日光街道のよう!?

【参加者：梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、鈴木明

計7名】



男性陣は草刈り、女性陣は道の整備を行った。

モリメイトが弁当を食べ、一休みをする憩いの場所の西側に杉林に伸びる道らしき

ものがある。そこの石や枝を取り除き、草を刈って、人が通れるように整備をした。



木漏れ日が射し風が通り、杉林まで綺麗に伸びた道を見て、芝田香象さんがひと言「日光街道のようになりましたね。」と。

モリメイトフィールドのシンボルツリーのようになっているネジキに、馬酔木の花によく似た白い花が咲いていた。

6月22日（木曜日）草刈りも遊びにしておもう

【参加者：池本、梶川、芝田香、鈴木哲、中、山本

計6名】

今日も先週に引き続きモリメイトフィールド周辺の草刈りである。

この時期刈っても刈っても生えてくる草にモリメイト格闘中といったところである。足場の悪いぬかるんだところ

も何のその。奥へ奥へと草刈りを進めていく。途中、刈払機には燃料補給、人間には水分補給をしながら作業を続ける。60代、70代のモリメイトであるが、このパワーは、なんでも遊びに変え楽しんでしまうところから湧き出てくるのだろう。



6月29日（木曜日）杉・檜の皮剥ぎ台を更新する

【参加者：池本、梶川、中、山本

計4名】

午前中は、森の音楽会や園内整備に利用する杉・檜の除伐材の皮剥ぎをする台を更新した。次回の活動日には更新した台を使用して皮剥ぎをする予定である。水分をたっぷり吸った長さ5メートルの丸太を何分で剥けるか、今から楽しみである。



午後からはいつものように、モリメイトフィールド周辺の草・笹刈りを行った。

サギ草園やトンボ池では、真っ赤なハッコウトンボが姿を見せ始めている。